

知行合一

学校教育目標

夢実現
潤いと輝きにあふれる学校

芦北町立田浦中学校だより第12号

令和4年3月23日

文責 校長 沖田 龍藏

「君子は事に敏（びん）にして言に慎み、有道（ゆうどう）につきて正す。」【論語】は、「徳の高い人は、しなければならないことは素早く実行し言葉は注意深く、軽はずみなことは言わない」の意味。

「感動的な卒業証書授与式と2年生立志式をありがとう！」



田浦中学生、教職員、保護者が一体となった感動的な「卒業式」を3月6日に無事に実施することができました。最後に、3年生全員がマスク着用のまま、保護者への感謝の言葉とともに、「エール」を合唱し退場しました。在校生は、各教室で式の様子をリモートで見いていたのですが、3年生の式での返事や立ち居振る舞いに、多くの生徒が拍手し、涙を流していたと聞きました。また、7日は、高校後期（一般）選抜の可否発表がありました。3年生は、今年も第1希望の高校に「全員合格」という快挙を成し遂げました。17日には、1・2年生で、上川体育委員長を中心に体育委員会が企画したバスケットボールクラスマッチを開催しました。優勝した男女の各チームは、職員チームと対決し、大いに盛り上がり、楽しいひとときを過ごし、生徒と職員との良好な人間関係づくりにもつながりました。



18日には、2月から延期していた「立志式」を保護者にも参加いただき、本校武道場で実施しました。一人一人が今の自分と向き合い、将来、就きたい仕事や生き方を発表し、その決意を受けて、平松学年委員長さんから、生徒へ励ましの言葉がありました。「立志式」と言えば、幕末の志士橋本左内は、「啓発録」の中で、自分を戒めるうえで、「去稚心（きょちしん）」「振気」「立志」「勉学」「択交友」の5つのことを生徒の皆さんと同じ年に決心したと言われている。はっきりとした目標を持ち、努力を継続すれば、いつか夢は叶う、叶わないはずはないという気構えで日々を送ることを期待しています。

に決心したと言われている。はっきりとした目標を持ち、努力を継続すれば、いつか夢は叶う、叶わないはずはないという気構えで日々を送ることを期待しています。

「令和3年度芦北町読書感想文入賞者」

今年度は、田浦中学生の読書貸し出し冊数が月平均で1冊から2冊へ倍増しました。読書は自分の人生を豊かにしたり、悩み事や不安をやわらげたりしてくれます。以下は読書感想文入賞者です。

優秀賞 1年 松岡 咲良さん「努力と優しさ」 入選 1年 木川 悠くん「のび太という生き方」

現時点での次年度（4月行事予定）を参考までに以下のようにお示ししておきます。

4月8日 就任式・始業式 11日 入学式（2・3年生給食開始） 12日～13日 標準学力テスト（1年知能検査含む） 17日（日）授業参観・学年学級懇談会・PTA総会※20日（振替休日） 18日 歓迎レクリエーション 19日 3年全国学力学習状況調査（国数理）・生徒総会 21日～22日 1年集団宿泊教室 25日～5月2日 家庭訪問 ※詳細は後日

※春休み中の登校時も本人及び家族の風邪症状や濃厚接触等の場合は、学校に連絡をお願いします。